



PATHO News

自治医科大学 **病理診断部** No.17 2012. 5. 21

新任教員・職員紹介

4月より病理診断部の仲間に加わったスタッフを紹介します。

吉本 多一郎 (よしもと たいちろう) ; 病理学講座 助教

はじめまして。4月1日に自治医大統合病理学講座助教・病理診断部医員として着任しました吉本多一郎です。

私は、九州の出身です。大分県佐賀関町という瀬戸内の長閑な漁村で生まれ育ちました。海を見ながらぼんやりと毎日をおくり、今考えると、恵まれた子供時代だったと思います。

日本でワールドカップの開かれた2002年に大分医科大学を卒業し、泌尿器科医として数年働きました。その後、大分大学分子病理学教室の大学院にすすみ、「腎明細胞癌の網羅的遺伝子発現解析」をテーマに学位を取得しました。大学院を卒業する頃には、すべての病気を対象に診断、研究、最近では治療にも深く関わる「病理学」という懐の広い学問に魅力を感じるようになり、病理医を志しました。

大学院卒業後は、病理診断の勉強をするため、東京大学人体病理学教室のお世話になり、東京大学附属病院、三井記念病院で病理診断学の研鑽を積んでまいりました。

病理診断歴はまだまだ短く未熟ですが、次から次へと出てくる病気に圧倒されながらもエキサイティングな毎日をおくっています。自分なりの「patient oriented pathology」を目指して一生懸命がんばりますので、よろしくお願いいたします。



伊藤 聡史 (いとう さとし) ; 臨床検査技師

略歴

2009年 千葉科学大学 危機管理学部 卒
同 国際医療福祉大学病院 病理診断部
2012年 現職

4月に入職した臨床検査技師の伊藤です。出身は茨城県ですが、大学卒業後はずっと栃木県で過ごしています。はじめはわからないことばかりでご迷惑をかけてしまうと思いますが、精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。



福島 愛理 (ふくしま あいり) ; 臨床検査技師



略歴

2010年 北里大学 医療衛生学部 医療検査学科 編入学
2011年 Thomas Jefferson University 短期留学
2012年 北里大学 卒業
同 現職

はじめまして。本年度4月より臨床検査技師として病理診断部に勤務させていただいている福島愛理です。病理が好きなので自治医大の病理診断部で働くことができることを大変嬉しく思っています。

大学では臨床細胞学研究室に所属し、細胞診について学んできました。細胞には非常に多くの種類が存在し、顕微鏡で観察するとそれらの細胞には特有の顔つきがあります。その顔つきの変化を見逃さず、探し出すことに興味を持ちました。

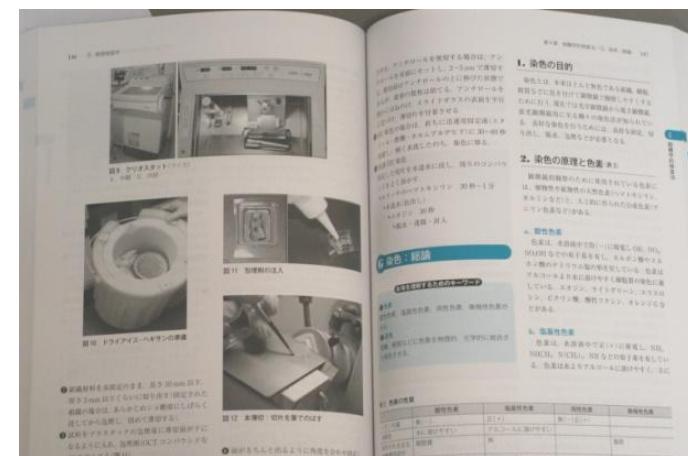
これから色々なことをみなさんから教えていただきながら、組織診、細胞診検査など病理検査について深く学んでいきたいと思っています。少しでも早く仕事に慣れるよう、一生懸命頑張りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

ちなみに出身地は千葉県、マイブームは韓国です。

《標準臨床検査学シリーズ》

『病理学・病理検査学』(医学書院)が出版されました!

当病理診断部が総力を挙げて書き上げた、臨床検査技師を目指す人たちのための教科書です。病理学(総論・各論)の章は病理医スタッフが、病理検査学の各章は、組織検査室・細胞検査室・免疫組織検査室・電子顕微鏡検査室・病理解剖室の各部門の臨床検査技師スタッフが分担して執筆しています。写真や図表などを豊富に使用した分かりやすい内容に仕上がりに、現在評判も上々です。



検体受付および剖検受付時間

8:30 ~ 17:15 (内線2257)

注) 土・日・祝祭日は剖検のみ受付(内線2257 or PHS18218)

ニュースレター PATHO News 病理診断部 No.17 2012. 5. 21

発行 : 福島敬宜(ふくしまのりよし)

編集 : TEAM だったっつ

飛田野清美(ひだのきよみ) 柳田美樹(やなぎたみき)

田村聖月(たむらみづき) 松本祐弥(まつもとゆうや)